

緊 急 要 望 書

流山市長 井崎義治 様

2018年6月19日

日本共産党流山市議団

いぬい 紳一郎

小田桐 たかし

徳 増 きよ子

植 田 和 子

6月18日、大阪府北部で震度6弱の地震が発生した事や千葉県沖での地震が連続的に起きている事から、以下のことを緊急に要望する。

記

1、本市と災害協定を結んでいる大阪府池田市と隣接した地域が震源地であり、災害応援体制を構築し、早期の救援物資の輸送を行うとともに、職員派遣など想定される取り組みを始めること。

なお、今年1月、石川県で発生した大雪・寒波による断水が、姉妹都市である能登町2000戸を含め4市町、約5千世帯に及んだ際、陸上自衛隊による災害派遣、宮崎県小林市（能登町の姉妹都市）からの救援物資輸送が行われる一方、本市は救援対応を行わなかったことを反省し、要求されなければ動かないとの姿勢を真に改めること。

2、破損の有無や正常な稼働など市内の各備蓄品の再点検をすること。

3、高槻市立の小学校におけるプールの壁の崩落による死傷者が発生したことから、市内通学路等に面している小中学校各施設のコンクリート壁について、亀裂や歪み等がおきていないか安全点検を行うこと。

4、市内各学校校舎等の詳細診断結果から、改築が必要とされた老朽校舎について、H32年度からの新総合計画で位置づけ・順次実施する計画を1年前倒しすること。

以上